

環境社会学ゼミ首都圏インカレへの参加・報告(2024)

現代社会学科 国際地域共創メジャー
環境社会学ゼミナール
担当教員:原口弥生

日時 2024 年 11 月 30 日(土)

会場 関東学院大学関内キャンパス(横浜市)

イベント「2024 年度(第 7 回)環境社会学首都圏インカレ卒論発表会

首都圏の大学で「環境社会学」を学ぶ学生たちが集う「2024 年度(第 7 回)環境社会学首都圏インカレ卒論発表会」が、11 月 30 日(土)に関東学院大学関内キャンパスで開催され、茨城大学環境社会学ゼミからも大学院 2 名、4 年生 6 名、3 年生 4 名の 12 名が参加してきました。

今回の「首都圏インカレ卒論発表会」に参加した大学は関東学院大学、中央大学、筑波大学、都留文科大、明治学院大学、早稲田大学(人間科学部、社会科学部の2研究室)、茨城大学の 7 大学、8 研究室で、参加総数 100 名となりました。

全体で6つのセッションに分かれ、学生たちは 10 分の報告、質疑応答 5 分という枠のなかで、研究成果を報告しました。この日を一つの目標として卒業研究を進めてきましたが、他大学の教員や学生との研究交流は、おおいに刺激になったようです。3 年生も来年度は自分の発表機会となるため、いくつかの教室を回り、積極的に質問をしていました。

その後、すべての学生・参加者が集い、各大学のゼミ紹介を行いました。茨城大学も、今年度行った学外活動について～ひたちなか海浜鉄道と街並み視察/ 常総水害後の NPO コモンスの多文化共生社会に向けた取り組みや防災強化力訓練への参加/ 福島浜通り視察/ 大洗アンコウ祭りでの障がい者団体との交流～等について、報告しました。

会場となる関東学院大学関内キャンパスは、横浜スタジアムと目と鼻の先の立地で、当日(11/30)は、26 年ぶりに優勝した横浜 DeNA ベイスターズの日本一優勝パレード 2024 も開催されていました。野球ファンが集う活気のある横浜の街の雰囲気を感じ、夜はひと時の横浜の夜景を楽しみました。

首都圏での他大学との卒論の中間報告会への参加は、ゼミの教育においても、重要な機会となっています。後援会より参加学生の往復の交通費に対してご支援を頂いております。心より感謝申し上げます。

【卒論中間報告の様子】



【全体会での各大学・ゼミ紹介】

3年生はゼミ紹介の担当。全体会にて今年度の活動報告を行いました。（以下は一部抜粋）

6/9 常総市森下町橋本町合同 避難力強化訓練



避難場所 水海道二高



避難所でのテント設置体験



住民防災講演会

- ・水海道二高は地震時や水害時の徒歩での避難場所となっている。
- ・避難所で実際に使われるテントの設置体験をした。組み立ては簡単。収納もコツはいるがすぐにできた。他にもテント内に置くエアベッドがある。地べたで寝るよりも、体に負担がかからず、感染症の対策にもなる。
- ・住民防災講演会を聞いた。市や県、警察の職員が防災について説明してくださった。地域全体で防災力を高めるには災害時のコミュニティタイムラインの作成、地域住民同士での呼びかけが重要である。

11/17 大洗あんこう祭り



大洗サーフライフセービング
クラブの皆さん



対話の様子

- ・大洗町で商工会感謝祭と合わせて毎年11月に開催される
 - ・大洗サーフライフセービングクラブ会長のジーコさんや、大洗町障がい者の会の会長にお話を聞くことができた。
- 月に一回の集会やユニバーサルサロンでの交流が楽しみであること、車椅子で行った道の状態の調査のことなど、貴重なお話を聞くことができた。

【終了後・・】全体プログラムが終了し、ゼミ全体で集合写真



【終了後・・】街に出て、横浜の街を散策



祝 横浜ベイスターズ 2024 日本一

